

謹啓 清秋の候、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

貴台には、平素から地域における交通安全活動を始め警察行政の各般にわたり並々ならぬ御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、九月二十一日から十日間にわたり実施されました秋の全国交通安全運動では、関係機関・団体、地域・職域の皆様方の御協力をいただきながら、「子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止」など、五つの重点を基本として各種対策に取り組みました。

運動期間中、都内では、残念ながら三名の方が交通事故の犠牲となりましたが、発生件数、死者数、負傷者数の全てにおいて昨年と比べて減少するなど、一定の成果を得て運動を終えることができました。改めて、貴台の力強いご支援に深く感謝申し上げます次第です。

警視庁では「世界一の交通安全都市TOKYO」を目指して今回の交通安全運動で得た成果を活かしつつ、引き続き都民が安全、安心を実感できる快適な交通社会の実現を目指し諸対策を推進してまいります。

また、例年年末に向け、薄暮時間帯の重大交通事故が増加する傾向にあることから、早めの前照灯点灯を呼び掛ける「トワイライト・オン運動」を推進していくほか、交通事故死者の約四割を占める歩行者の保護に力を入れて、「横断歩道では歩行者優先」であることを広く呼び掛けるなど、思いやり運転をキーワードに、交通事故の更なる減少に向け、全力で取り組んでまいります。

貴台におかれましては、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもって御礼申し上げます。

謹言

平成三十年十月

警視庁交通部長

田中俊恵